

整備事業評価書(輸出対応型生産・出荷施設緊急整備事業)

(都道府県名:千葉県)

政策目的	事業実施地区数 ア	評価対象外地区数 イ	評価対象地区数 アーイ	成果目標の平均達成率	評価対象地区数のうち、都道府県が事業実施主体へ改善指導を必要とした地区数	地方農政局等から都道府県計画の改善指導の必要の有無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
輸出入荷体制の整備	1	0	1	9,043%	0	無	平成26年3月に千葉県内で発生したPEDの影響等により国内豚肉枝肉相場が高値で推移し、輸出量への影響があったが、目標を大きく上回る豚肉を輸出し、成果目標を達成した。	成果目標について、目標が達成されており、十分な事業効果が認められる。

(注) 1. 「成果目標の平均達成率」欄は、別紙様式2に記載された率について確認の上、転記する

2. 「都道府県による総合所見」欄は別紙様式2に記載された内容を確認の上、転記する

都道府県事業実施状況報告書及び評価報告書

整備事業

(千葉県 平成29年度)

市町村名	事業実施主体名	メニュー (輸出対象 作物・畜種 等名)	成果目標の 具体的な内 容	事業実施後の状況								事業内容  (工種、施設区分、構 造、規格、能力等)	事業費  (円)	負担区分 (円)				完了年月日	事業実施主体の評 価	都道府県の評価	備考
				計画時 (平 成24年)	1年後 (平 成25年)	2年後 (平 成26年)	3年後 (平 成27年) (中 間評価)	4年後 (平 成28年)	5年後 (平 成29年)	目標値 (平 成29年)	達成率			交付金	都道府県 費	市町村費	その他				
旭市	株式会社 千歳県食肉公社	豚肉	輸出向け出 荷量の増加 割合	100kg	11,062kg	10,577kg	9,179kg	2,024kg	3,717kg	140kg	9043%	工種：畜産物共同利用 施設整備 施設区分：畜産物処理 加工施設 小動物輸出向けけい留 施設の区画整備 ・床面積 810㎡ ・槽：430m ・給水管 923m ・ミスト式床生体洗浄 器	99,750,000	35,000,000			64,750,000	平成25年5月20日	豚肉の輸出向け出 荷量は、目標を上 回り、順調に維持 している		平成26年3月に 千葉県内で発生 したPEDの影響 等により国内豚 肉枝肉相場が高 値で推移し、輸 出量への影響が あったが、目標 を大きく上回る 豚肉を輸出し、 成果目標を達成 した
												工種：畜産物共同利用 施設整備 施設区分：畜産物処理 加工施設 小動物輸出向け解体室 (770.63㎡)空調設備工 事 部分肉処理室(484.92 ㎡)衛生対策工事	414,750,000	194,000,000			220,750,000	平成27年1月31日			

都道府県平均達成率	9043%	総合所見	平成26年3月に千葉県内で発生したPEDの影響等により国内豚肉枝肉相場が高値で推移し、輸出量への影響があったが、目標を大きく上回る豚肉を輸出し、成果目標を達成した
-----------	-------	------	---

- (注) 1 別紙様式1号の整備事業(個別表)に準じて作成すること。
- 2 輸出対応型生産・出荷施設緊急整備事業実施要領(平成24年11月30日付け24生産第2145号農林水産省生産局長通知。以下「実施要領」という。)別表の「成果目標基準及びポイント」の1～10の成果目標基準を選択した場合、「成果目標の具体的な内容」及び「事業実施後の状況」欄には、1～6の成果目標基準の内容及び事業実施後の状況を記載した下段に加算ポイントの内容及び事業実施後の状況を記載するものとする。
- なお、達成率については、実施要領別表の「成果目標基準及びポイント」の3～10の成果目標基準を選択し、成果目標を達成した場合、「事業実施後の状況」各欄(「目標値(平成〇年)」欄を除く。)には「100%」と記載し、達成していない場合には「0%」と記載するものとする。
- 3 別添として、各事業実施主体が作成した事業実施状況報告書を添付すること。
- 4 「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。
- 5 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。
- 6 「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標値の達成率の平均値とする。